

令和 8 年 1 月 20 日

令和7年度 地域推進連携会議 実施報告書

日 時 令和 8 年 1 月 17 日(木) 10:00 ~11:30

場 所 さんさん牧場 訓練室

出席者 利用者 1 名、利用者家族1名、第三者委員 1 名、地域コーディネーター1名、職員 3 名

【内 容】

1. グループホーム風の丘の概要と取り組みについて
2. 入居者の地域での生活状況について
3. 事前アンケート結果について
4. 質疑応答・意見交換

【質疑応答・意見交換】

・地域コーディネーターより

地域連携会議と言うことで地域のイベントや関わりの情報が入ってこないことの対してつながりが生まれたらどんなにいいことだろうと思う。顔見知りになると何かあった時に助けてもらえることもできる。

・第三者委員より

独立、孤独はよくない何かあれば。

・職員より

地域の自治会には入っているが情報がもらえていないこともありこちらもそのままにしていたところもあった。関わりを嫌う方もいるので我々からも関わっていなかったのが現状であり、さんさん牧場に一般のお客様が来ることでそれが前提になっていた。地域のイベント案内もこちらからも積極的に確認して、GHの入居者にも案内して一緒に行くとかも検討したい。

・第三者委員より

通院はどうしているのか？

・職員より

基本は自分で行っていただき、日中活動から行くこともあります。遠くの場合や交通機関の時間帯等に無理がある時には職員同伴で受診している。

・第三者委員より

今回のアンケートはとても良かったと思います。定期的にやられることも検討されたらどうか。

・利用者家族より

アンケート調査は自分の意見を言いにくい人もいると思うのですごく良かったと思う。結果は改善できるところできないところはあるかと思いますが、特に改善できないところは原因や要因はあると思うのでそこをしっかりと入居者に説明をして欲しい。

・職員より

今月の24日に風の会がありますのでその時に今回のアンケート結果と今後の対応について理由等も含めて説明させていただきます。

・第三者委員より

生活時間、勤務はどうなっていますか？入居者さんはどこからの人ですか？

・職員より

人によって時間は違います。益田市、津和野、吉賀近辺からの人が多いです。過去には県外からの入居者もいました、例えば名古屋から来られた人もいました。

・地域コーディネーターより

カフェがあるので利用者さんがいつでも利用できる環境が建物と溶け込んでいる感じがとてもすてきだと思います。違和感がないですね。

・第三者委員より

誰でも入居できますか？食事はどうされていますか？

・職員より

基本大丈夫ですが自立が目的なのである程度は一人で出来ないと入居できません。高齢者の方はいずれ施設を探す形にはなります。食事は最近DRと一緒に食べられています。コロナ禍前は盛り付けをして皆さんへ提供していましたがコロナ後は弁当方式になっています。

・利用者家族より

兄も環境面があっただけ、変わって落ち着いて生活できているので感謝している。

・職員より

家族の協力があって落ち着いた生活になっている。これに地域を含めてと言う方向に進んでいけたらと考えています。

【感想】

本年度、初めてとなる地域推進連携会議を開催した。第三者委員、地域コーディネーター、家族等、多様な立場の参加者にご出席いただき、グループホームの概要や日頃の取り組み、利用者の地域での生活状況について説明を行った。これまでグループホームの利用者は、地域との直接的な関わりが少なく、主に地域のスーパーやコンビニの利用、公共交通機関の利用など、日常生活の範囲にとどまっていた状況にあった。そのため、地域の方々との相互理解や顔の見える関係づくりが十分とは言えない状況であった。この会議では、こうした現状を踏まえ、利用者の地域での暮らしや支援内容、今後の地域連携のあり方等について質問や意見が寄せられ、活発な質疑応答が行われた。参加者からは、地域としてどのような関わりが可能か、無理のない形での交流の方法について前向きな意見も聞かれた。今回の会議を通じて、グループホームの取り組みについて理解を深めていただくとともに、地域側の関心や期待、課題を把握する貴重な機会となった。今後は、地域行事への参加や情報共有の機会を設けるなど、利用者の特性や安心・安全に配慮しながら、少しずつ地域との関わりを広げていき、地域の一員として暮らし続けられる環境づくりに取り組んでいく。

以上

